

当院で 2014 年 7 月 1 日から 2026 年 11 月 30 日の間に頭頸部表在癌で検査治療を行

う患者さんへ内視鏡情報研究利用のお願い

(承認番号 M2019-339)

研究課題名 レーザー経鼻内視鏡による頭頸部表在癌の内視鏡診断

研究期間 研究実施許可日から 2026 年 11 月 30 日まで

研究目的 新規レーザー経鼻内視鏡が従来法と比べて頭頸部表在癌の診断に役立つかを比較検討すること。

研究内容

本研究は東京科学大学光学医療診療部：川田研郎を研究責任者として消化管外科にて行う

臨床研究です。当院で 2014 年 7 月 1 日から 2026 年 11 月 30 日までに頭頸部表在癌と

診断された患者さんのうち最新の画像強調内視鏡であるレーザー光（癌を見つけやすくする技

術）を用いた経鼻内視鏡を用いて精密検査を行った方の内視鏡画像、内視鏡診断レポート、

病理診断レポート、治療内容をカルテより抽出し、従来法と比較して最新の経鼻内視鏡が臨床

医の診断の補助となるかについて検証します。対象疾患は当院で前治療なく内視鏡的治療を行

った頭頸部表在癌の方です。

使用する情報は検査時に得られる内視鏡画像やカルテに記載されている診断、治療内容であ

り、この研究のために患者さんにご負担をいただくことはありません。抽出した情報は外部からアク

セスできないハードディスク内にアクセス制限を十分にかけた上で保管します。この研究により一定の成果が得られた場合はその結果を学会や論文で発表しますが、この場合患者さんの氏名や個人を特定できる情報は使用しません。

なお、研究に関してお問い合わせのある場合、下記研究責任者までご連絡ください。データの使用をお断りになる場合にはただちに本研究の対象から除外しますが、以後の診療に関して不利益になることは一切ありませんので遠慮なくお申し出ください。

本研究は東京科学大学医学系倫理審査委員会の審査と承認を受け、かつ研究機関の長の許可を得て行う臨床研究です。

なお本研究は大学の運営費を用いて行われます。当研究は富士フィルム株式会社よりレーザー内視鏡の光源、内視鏡機器を無償で借用しますが、研究の実施、データの結果解析など研究自体に企業の介入はありません。研究終了後機材借用の対価として研究成果（学術論文）を提出します。本研究の実施にあたっては利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないかと、研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

当院における研究責任者

東京科学大学病院 光学医療診療部 講師 食道外科 川田 研郎

住所 113-8519 東京都文京区 湯島 1-5-45

電話 03-5803-5675

苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）